

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		みんなの家ココ素野				公表日		年 月 日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点			
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	2	4	・利用者が視野外とならないように職員同士声を掛け合っている。	・曜日により人数が異なり、狭く感じることもある→分散させたら良いと思う。もお一部屋あると良いと思う。			
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4	2	・お互い声を掛け合いながら支援している。	・曜日によって適切でない日もあると思う。・職員が出られない日もあるので、頭数いると良いと思う。			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	0	・空間が限られているので、その中で工夫して布を敷いたりして過ごしてもらっている。 ・遊ぶための場所、学習する場所と限られたスペースの中でもメリハリが分かるようにしている。				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	0	・普段からオモチャの消毒や毎日の塩素消毒での清掃で清潔を保っている。	・時には子どもたちの活動に合っていない所もあるので工夫していく			
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	1	・必要に応じ、部屋を使い分けている。	・個別の部屋はあるにはあるが、物品も多いので一人するには危険な所もある。			
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	6	0	・毎月の会議や日々の会話の中でも、みんな情報共有に努めている。				
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	1	・全員で周知出来るようにオープンにしている。	・心がけているが出来そうな所から改善していきたい。			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	・会議や業務終了後などに話合っている。				
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	2		・外部評価は行ってないので、法人に伝えて検討していく。			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	0	・職員が順番で研修に参加し、事業所会議で共有もしている。 ・休日に法人全体で他事業所の見学をしての研修に参加した。				
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	1	・職員全員が目を通せるようにしている。	・分からない部分もあるので分かりやすくしていく。			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6	0	・保護者との面談を行った上で計画が作成されている。 ・会議の中で意見を出し合っている。				
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	0					
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	0					
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	0	・無回答：1 ・日々の観察などで感じたことや気付いた事を記録に残している。				
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0					
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4	2	・マンネリという意味では、そうならないように案を出し合っている。ある程度の固定化は必要かと思われる。	・全員で決めていきたい。			
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	0					

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	0		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	2	・何か変わったことがあれば、報告や話し合いにより情報を共有している。 ・毎日行えてないが、日誌やメモで報告している。	・その日に出来なくても、漏れがないように考えていく。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0		
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	6	0		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6	0	・気持ちを言葉で表すなど自己の表現や選択、自ら行動出来るような環境作りをしている。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	1	・無回答：1（分からない）	・連携が必要な時に機能していくようにしていく。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5	0	・無回答：1 ・下校時は毎回、その日の様子を先生に確認している。送迎で下校時間に間に合わない時は学校にその旨連絡をしている。	・学校 ⇄ 施設 ⇄ 家庭の連携がうまく取れない時もある→確認していく。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	3	1	・無回答：2（分からない）	・相合理解していく場があれば参加していきたい。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	4	0	・無回答：2（分からない） ・相談員に情報提供している。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	5	0	・無回答：1（分からない） ・出席しています。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	2	4		・交流級で交流している児童生徒さんも多く必要なのか分からないが考えていく。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	5	1	・相談連絡会などに参加して情報や知識を得る努力をしています。	・協議会への参加など考えていく。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0	・毎回の連絡帳や送迎時のご家族との関わりを通し、共通理解へ繋げている。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	2	・無回答：1（分からない） ・担当者会議などへの参加	・研修を受けていきます。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6	0		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0		

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	2	4		・年に一度でも夏祭りなど企画していきたいと思っているが、駐車場や場所などをとおすか？などの課題もあり、色んな意見を聞きながら検討していきたい。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	4	2		・定期的な通信などで、活動や予定など伝えていこうと思っています。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0	・個人情報が含まれる資料等は、事務所内で共有後は破棄しているなど。	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	3	・招待はしていないが、訪問をしている。 ・勤労感謝の日プレゼントを子ども達と作って毎年地域の消防署や交番などに訪問している。	・以前は法人で育てた野菜を売ったりしていたが、そのような交流もしていきたい。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	0	・46・47共通 ・定期的に避難訓練などを行っている。 ・年2回は厚木防災センターでの防災体験をしている。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	0	・46・47共通 ・週一回利用の方もいるので、長期休み期間に1週間を通しての防災訓練をしている。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	6	0		
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	0	・利用前のアセスメントで確認していて、現在は食物アレルギーお持ちの方はいませんが、対応していきます。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	1	・ドライバー研修など事業所で行っている。	
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4	1	・無回答：1 ・室内では家具などに転倒防止措置をしている。	・伝えていきます。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0	・行っている。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0	・行っている。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5	1	・身体拘束が必要な利用者は現在いない。		